

# 在学生

用いた調査結果  
高知大学での学びと  
学生生活に関するアンケート2023  
(回答率32.4%)

## ●在学生満足度



82%

大学教育を総合的に判断して  
「満足している」と答えた人の割合

### 満足度が高い項目

- 幅広い知識や教養を身に付けるための勉強 **87%**
- 専門分野の勉強 **83%**
- 大学での学びに必要なスタディ・スキルに関する勉強 **68%**

### 学びのモチベーションを向上させた経験

- 1位** 教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて学習を進められた
- 2位** 教育に対して熱意のある教員がいた
- 3位** 大学の友人・先輩などが学習について相談のったり支援してくれた

### 高校までの自分と比べて大学入学後一番成長したなと思うこと

- 1位** ものごとを筋道立てて考え論理的に結論を出せるようになった
- 2位** 相手にわかりやすく伝わるように話したり相手のことを考えて文章が書けるようになった
- 3位** 複数の他者と力を合わせてものごとを進めていくことができるようになった

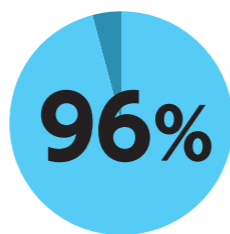
### 授業以外の平均学修時間(1日あたり)

- 1年生 ..... **1.9時間** 〈医学部医学科のみ〉
- 2年生 ..... **2.2時間**     5年生 ..... **5.8時間**
- 3年生 ..... **2.6時間**     6年生 ..... **6.8時間**
- 4年生 ..... **3.0時間**

# 卒業生

用いた調査結果  
卒業生調査:2022年度実施  
(2019年度卒業生・回答率34.7%)

## ●成長実感



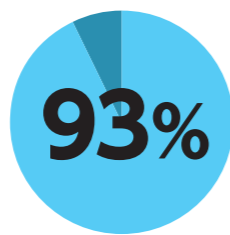
大学時代の活動を通して  
「成長した」と感じている人の割合

### 高知大学での学びにより身に付いた能力

- 1位** 課題を発見し、解決に導く道筋を考え実行する力
- 2位** ものごとを筋道立てて考え論理的に思考し解決する力
- 2位** 異なる立場や考え方を持つ人々と協力関係を作って物事を進める力
- 2位** 予想外のことや困難な状況に出会っても周囲と協力するなどして、適切に対応する力

### 卒業生満足度

総合的に見て高知大学の教育に  
「満足している」と答えた人の割合



### 高知大学で受けた教育を通して印象に残っている経験

- 1位** 自分の適性や将来への関心を知ることができた
- 2位** 相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやり遂げる厳しさがあった
- 3位** 学問固有の物の見方や考え方に触れられた



# 高知大学 まなびのプロフィール



高知大生に身に付けてほしい「10+1の能力」とは？  
身に付いた能力を確認するためにはどうすればいい？  
「まなびのプロフィール」では、在学生や卒業生を対象に実施したアンケート調査の結果から、高知大学での学びや学生生活を通じて得られた成長実感や満足度などについて紹介します。また、みなさんが「10+1の能力」を身に付けて、「なりたい自分」に近づくために、幅広く深い学びに向けたツールやサポート体制について説明します。

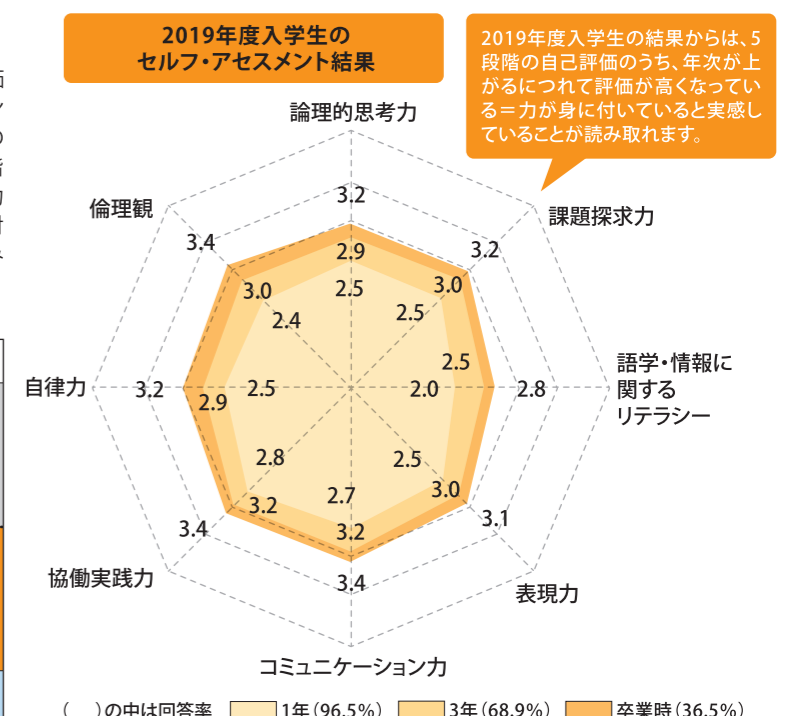


高知大学では、学生のみみなさんに卒業までに身に付けてほしい様々な力を「10+1の能力」と定めています。10の能力は、左のイラストにアイコン付きで示したものです。これら10の能力をうまく結び付け活用する力が、より質の高い成果を生み出します(統合)。また、10の能力を用いて、人や社会に働きかけ、よりよい方向に進めていく能力が、みなさんの卒業後のキャリアを支えるものとなります(働きかけ)。つまり、10の力を思う存分発揮して、困難な課題や状況を「なんとかする力」が+1の能力(統合・働きかけ)です。

### 10+1の能力評価

10+1の能力がどれだけ身に付いているのかについて、GPAでの評価に加えて学生による自己評価と教員による他者評価によるアセスメントを行っています。具体的には、GPAで評価する能力を除いた8つの能力について評価するために、1年次と3年次および卒業時に段階評価のセルフ・アセスメントを実施しています。また、10+1の能力のうち、「統合・働きかけ」を測るために、各学部・学科・コースで評価対象科目を選定し、学生による自己評価と教員による他者評価を組み合わせたパフォーマンス評価を実施しています。

10+1の能力		評価方法
対課題	専門分野に関する知識	GPA(成績)
	人類の文化・社会・自然に関する知識	
	論理的思考力	
	課題探求力	
対人	語学・情報に関するリテラシー	セルフ・アセスメント (ルーブリックによる 学生の自己評価)
	表現力	
	コミュニケーション力	
対自己	協働実践力	パフォーマンス評価
	自律力	
統合・働きかけ		



### 身に付いた能力を確認することで客観的に自己評価できるようになろう!

こうした数字では表しにくい能力は、試験などと違って、身に付いたかどうか自分で判断することが難しいことも事実です。しかも、自分で自分を評価するモノさしは、成長の過程で変化します。いいかえると、さまざまな経験を積み重ねていきながら、その都度、周囲の人から感謝されたことや、思わぬ失敗をしたことなどを振り返り、自分に向き合うことで、より客観的に自分を評価できるようになります。



確認方法を  
チェック!



学修成果の振り返りをe-ポートフォリオで！  
授業の情報をKULASでチェック！

# 1 e-ポートフォリオ

自らの入学から卒業までの学修成果を振り返ることができるシステムです。e-ポートフォリオを活用することで、学びの目標設定(Plan)→実行(Do)→振り返り(Check)→改善(Action)を意識することができ、みなさんの学びの量と質の向上につながります。

## 大学生活に関する情報を自分で入力します

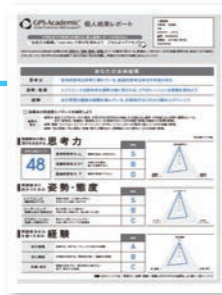
- 卒業時に達成していきたい目標や学期毎の目標
- 目標を達成したかどうか振り返り
- 進路希望や資格取得状況の記録
- 部活動、ボランティア活動等の記録

## KULAS上の履修に関する情報が記録されます

- これまでに自分が習得した科目の成績分布やGPAの推移
- 履修科目のシラバスや成績評価分布

### GPS-Academic

GPS-Academicとは、株式会社ベネッセキャリアが開発した、「思考力」「姿勢・態度」「経歴」を測るテストです。高知大学では、セルフ・アセスメントの1回目(1年)・2回目(3年)と同時期に受検できます。就活時の自己分析にも役立つので、ぜひ1年生の時から受けてください。結果はe-ポートフォリオに蓄積され、いつでも確認できます。



## 1年 Start!

「まずは目標を設定する」

学生

- セルフ・アセスメント
- GPS-Academic

## 2年

「e-ポートフォリオを使った振り返りの年」

学生 × 教員

1年間行ってきたことを教員と共に振り返り、2年生以降の目標達成へ向けた動き方や勉強の進め方を検討します。

学生 × 教員

アドバイザー教員との面談

e-ポートフォリオを使った面談を、1年生の初め、1年生の終わり又は2年生の初め及び3年時に実施します。

e-ポートフォリオ学生用ログインURL  
<https://fdas.kochi-u.ac.jp/Study-Portfolio/>



目標・振り返りを入力

卒業時に達成していきたい目標や学期毎の目標と振り返りを入力できます。

進路希望や資格取得状況を記録

進路希望状況や取得した資格の状況を記録できます。

e-ポートフォリオ 履修状況画面

2019年度 第2学期	授業担当教員	開講日時	シラバス	講義資料	資料URL	履修科目の振り返り	成績評価(GP)	成績評価(評点)	単位数	出席(%)	授業科目標準偏差	履修科目標準偏差	成績評価分布	ファイル
初級基礎	教員 太郎	水1	シラバス						2	-	-	-	成績評価分布	
進歩の中の数学	教員 太郎	金中	シラバス						2	-	-	-	成績評価分布	

現在の履修状況を確認

今学期に履修登録した授業科目の担当教員、時間割、シラバスなどを確認できます。また成績評価分布等をグラフや表で確認できます。

学修成果をグラフで確認

過去の学期の成績分布やこれまでの累積成績分布、GPA・修得単位数の推移などをグラフで確認できます。

# 2 高知大学 教務情報システム KULAS

履修に関する情報をはじめ、成績や就職に関する情報、大学からのお知らせ等、大学生活を送る上で欠かせない多くの情報を閲覧することができます。特に休講や補講、時間割変更、教室変更、教員からの講義の連絡等の授業に関する情報などはこまめにチェックしましょう！

スマートフォンの画面にも対応しているので、どこからでも最新情報を気軽にチェックできます。

ログインURL ▶ <https://kulas.kochi-u.ac.jp/portal/Account/Login>

サマリーを確認・出力

e-ポートフォリオのデータを基にまとめられた学修成果や活動の履歴を確認・出力することができます。

10+1の能力の入力や確認

セルフ・アセスメントやパフォーマンス評価の入力、結果の確認ができます。

学生生活を記録

在学中の準正課活動や部活動・サークル活動、ボランティア活動などいろいろな活動が記録できます。

### ディプロマ・サプリメント

卒業時には、卒業証書に加えて、「ディプロマ・サプリメント」が一人ひとりに交付されます。「ディプロマ・サプリメント」は、e-ポートフォリオに蓄積された学修成果をまとめた大学での学びの集大成とも言えます。



## KULASでできること

### 授業に関すること

- シラバス検索
- 履修登録
- 履修時間割表出力
- 授業情報の確認 (休講、補講、時間割変更、教室変更、講義連絡)
- 定期試験情報の確認
- 成績の確認
- メッセージ受信
- お知らせの確認 (教務関係情報、集中講義開講通知)

### 授業以外のこと

- メッセージ受信
- 落とし物情報の確認
- 健康診断結果
- 就職関連情報の確認
- お知らせの確認 (大学からのお知らせ、奨学金、授業料免除、留学、講演会・セミナー開催情報等)
- 学籍情報の確認・変更

定期的に行われるアドバイザー教員との面談を通して、大学での学びで身に付いた能力を確認します。

## 3年

「自分の強みを自覚し学びを深化させる」

3年生(医学科は5年生)はこれまでの勉強の成果、自分の強みを自覚する時期です。1年生の時に受けたGPS-Academicやセルフ・アセスメントの結果をe-ポートフォリオで確認し、自己分析や自己の能力評価を深めます。

GPS-Academic

セルフ・アセスメント

学生

GPS-Academic

セルフ・アセスメント

統合・働きかけ 自己評価※

統合・働きかけ 教員評価※

パフォーマンス評価

教員

学生 × 教員

※医学科は5年  
学生と教員がそれぞれ行った10+1の能力評価とe-ポートフォリオなどの内容を踏まえた面談が実施されます。

## 最終学年

「目標達成への仕上げ」

学生

セルフ・アセスメント

統合・働きかけ 自己評価

統合・働きかけ 教員評価

パフォーマンス評価

教員

## 卒業 Grow Up!

「社会での活躍を後輩につなぐ」

### 卒業生調査

卒業生を対象として、大学生活の振り返りや社会で必要な力についての調査を実施しています。依頼があったら、ぜひ協力をお願いします！

学び続ける!

# 高知大学での学びの歩み